

伊賀市男女共同参画に関する意識調査報告書(案) 【市職員】

令和 7 年 3 月

伊賀市

目次

I	調査の概要	1
1.	調査の目的	1
2.	調査の方法	1
3.	配布・回収数	1
4.	報告書の見方(注意事項)	1
II	調査結果	2
1.	あなたご自身のことについて	2
2.	男女平等について	9
3.	家庭生活について	16
4.	社会活動などについて	33
5.	職業生活について	46
6.	ワーク・ライフ・バランス（仕事と生活の調和）について	59
7.	心とからだについて	63
8.	ドメスティック・バイオレンス(DV)(配偶者・恋人などからの暴力)について	66
9.	男女共同参画社会全般について	84

I 調査の概要

1. 調査の目的

この調査は、職員の皆さまの男女共同参画に関する意識やご意見をお伺いし、2025(令和 7)年度に策定する「第 5 次伊賀市男女共同参画基本計画」の基礎資料とすることを目的として実施したものです。

2. 調査の方法

- ① 調査対象 伊賀市役所正職員（医療職除く）
- ② 調査期間 2024（令和 6）年 11 月 1 日～11 月 15 日
- ③ 調査方法 ウェブによる配布・回収（無記名）

3. 配布・回収数

有効配布数 A	有効回収数 B	有効回収率 B / A
956	891	93.2%

4. 報告書の見方(注意事項)

- ① グラフおよび表中の n 数(number of case)は、回答者数を表しています。
- ② 調査結果(グラフおよび表中)の比率は、その設問の回答者数(n 数)を分母として、小数点以下第 2 位を四捨五入して算出し、小数点以下第 1 位までを表示しています。したがって、端数処理のため、回答比率の合計は必ずしも 100%にならない場合があります。
- ③ 複数回答形式(複数の選択肢から 2 つ以上の選択肢を選ぶ方式)の設問については、その設問の回答者数(n 数)を分母として比率を算出しています。したがって、すべての回答比率の合計が 100%を超えることがあります。
- ④ 選択肢の語句が長い場合、本文や図表中では省略した表現を用いている場合があります。

Ⅱ 調査結果

1. あなたご自身のことについて

問1 あなたの性別(自認している性別)について、○をつけてください。【n=891】

性別(自認している性別)については、「男性」が59.1%で最も高く、「女性」が40.5%、「その他」が0.3%で続いています。

	2024年	2019年
男性	59.1%	37.0%
女性	40.5%	62.1%
その他	0.3%	0.0%
無回答	0.0%	0.9%

問2 あなたの年齢について、○をつけてください。【n=891】

年齢については、「40～49歳」が34.8%で最も高く、「50～59歳」が30.9%、「30～39歳」が15.3%で続いています。

	2024年	2019年
18～29歳	10.0%	7.9%
30～39歳	15.3%	15.1%
40～49歳	34.8%	43.5%
50～59歳	30.9%	28.0%
60歳以上	9.1%	4.6%
無回答	0.0%	0.9%

性別

	男性	女性	その他
18～29歳	7.2%	14.1%	0.0%
30～39歳	14.8%	15.8%	33.3%
40～49歳	39.3%	28.3%	33.3%
50～59歳	31.5%	29.9%	33.3%
60歳以上	7.2%	11.9%	0.0%
無回答	0.0%	0.0%	0.0%

男性【n=527】、女性【n=361】、その他【n=3】

問3 あなたが現在生活しているご家庭の家族構成を、次の中から選んでください。(○は1つ)
【n=891】

家族構成については、「2世代世帯」が56.2%で最も高く、「3世代世帯」が19.1%、「1世代世帯」が12.8%が続いています。

	2024年	2019年
単身世帯	9.9%	8.5%
1世代世帯	12.8%	12.6%
2世代世帯	56.2%	51.9%
3世代世帯	19.1%	23.1%
その他	2.0%	2.7%
無回答	0.0%	1.1%

性別

	男性	女性	その他
単身世帯	8.2%	12.5%	0.0%
1世代世帯	12.7%	12.7%	33.3%
2世代世帯	59.2%	51.8%	66.7%
3世代世帯	18.8%	19.7%	0.0%
その他	1.1%	3.3%	0.0%
無回答	0.0%	0.0%	0.0%

男性【n=527】、女性【n=361】、その他【n=3】

性・年齢別

	男性				
	18～29歳	30～39歳	40～49歳	50～59歳	60歳以上
単身世帯	23.7%	11.5%	6.8%	6.6%	0.0%
1 世代世帯	15.8%	14.1%	5.8%	15.7%	31.6%
2 世代世帯	44.7%	69.2%	62.3%	55.4%	52.6%
3 世代世帯	13.2%	5.1%	23.2%	21.7%	15.8%
その他	2.6%	0.0%	1.9%	0.6%	0.0%
無回答	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%

	女性				
	18～29歳	30～39歳	40～49歳	50～59歳	60歳以上
単身世帯	15.7%	22.8%	9.8%	10.2%	7.0%
1 世代世帯	11.8%	12.3%	4.9%	15.7%	25.6%
2 世代世帯	43.1%	56.1%	61.8%	47.2%	44.2%
3 世代世帯	17.6%	7.0%	21.6%	25.0%	20.9%
その他	11.8%	1.8%	2.0%	1.9%	2.3%
無回答	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%

	その他				
	18～29歳	30～39歳	40～49歳	50～59歳	60歳以上
単身世帯	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
1 世代世帯	0.0%	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%
2 世代世帯	0.0%	0.0%	100.0%	100.0%	0.0%
3 世代世帯	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
その他	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
無回答	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%

男 性：18～29 歳【n=38】、30～39 歳【n=78】、40～49 歳【n=207】、50～59 歳【n=166】、60 歳以上【n=38】

女 性：18～29 歳【n=51】、30～39 歳【n=57】、40～49 歳【n=102】、50～59 歳【n=108】、60 歳以上【n=43】

その他：30～39 歳【n=1】、40～49 歳【n=1】、50～59 歳【n=1】

問4 あなたは結婚していますか。次の中から選んでください。(○は1つ)【n=891】

婚姻状況については、「結婚している（事実婚含む）」が72.7%で最も高く、「結婚していない」が20.0%、「結婚していたが、離婚・死別などで現在は夫・妻はいない」が7.3%が続いています。

	2024年	2019年
結婚している （事実婚含む）	72.7%	72.5%
結婚していたが、 離婚・死別などで 現在は夫・妻はいない	7.3%	7.0%
結婚していない	20.0%	19.6%
無回答	0.0%	0.9%

性別

	男性	女性	その他
結婚している （事実婚含む）	82.2%	58.7%	100.0%
結婚していたが、 離婚・死別などで 現在は夫・妻はいない	5.3%	10.2%	0.0%
結婚していない	12.5%	31.0%	0.0%
無回答	0.0%	0.0%	0.0%

男性【n=527】、女性【n=361】、その他【n=3】

性・年齢別

	男性				
	18～29歳	30～39歳	40～49歳	50～59歳	60歳以上
結婚している (事実婚含む)	34.2%	82.1%	86.0%	84.9%	97.4%
結婚していたが、離婚・死別などで現在は夫・妻はいない	2.6%	3.8%	7.2%	4.8%	2.6%
結婚していない	63.2%	14.1%	6.8%	10.2%	0.0%
無回答	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%

	女性				
	18～29歳	30～39歳	40～49歳	50～59歳	60歳以上
結婚している (事実婚含む)	9.8%	49.1%	62.7%	75.0%	79.1%
結婚していたが、離婚・死別などで現在は夫・妻はいない	0.0%	5.3%	11.8%	13.9%	16.3%
結婚していない	90.2%	45.6%	25.5%	11.1%	4.7%
無回答	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%

	その他				
	18～29歳	30～39歳	40～49歳	50～59歳	60歳以上
結婚している (事実婚含む)	0.0%	100.0%	100.0%	100.0%	0.0%
結婚していたが、離婚・死別などで現在は夫・妻はいない	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
結婚していない	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
無回答	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%

男 性：18～29 歳【n=38】、30～39 歳【n=78】、40～49 歳【n=207】、50～59 歳【n=166】、60 歳以上【n=38】
 女 性：18～29 歳【n=51】、30～39 歳【n=57】、40～49 歳【n=102】、50～59 歳【n=108】、60 歳以上【n=43】
 その他：30～39 歳【n=1】、40～49 歳【n=1】、50～59 歳【n=1】

問5 問4で「結婚している（事実婚含む）」に○をつけた方におたずねします。
あなたと配偶者の就労状況は次のどれですか。（○は1つ）【n=648】

配偶者の就労状況については、「共働き」が64.6%を占めており、「一人のみ働いている」は8.0%となっています。

	2024年	2019年
共働き	64.6%	85.5%
一人のみ働いている	8.0%	14.1%
無回答	27.4%	0.4%

性別

	男性	女性	その他
共働き	71.3%	54.8%	66.7%
一人のみ働いている	10.6%	3.9%	33.3%
無回答	18.0%	41.3%	0.0%

男性【n=433】、女性【n=212】、その他【n=3】

性・年齢別

	男性				
	18～29歳	30～39歳	40～49歳	50～59歳	60歳以上
共働き	34.2%	65.4%	78.3%	75.9%	63.2%
一人のみ働いている	0.0%	16.7%	7.7%	8.4%	34.2%
無回答	65.8%	17.9%	14.0%	15.7%	2.6%

	女性				
	18～29歳	30～39歳	40～49歳	50～59歳	60歳以上
共働き	9.8%	47.4%	61.8%	69.4%	65.1%
一人のみ働いている	0.0%	1.8%	1.0%	5.6%	14.0%
無回答	90.2%	50.9%	37.3%	25.0%	20.9%

	その他				
	18～29歳	30～39歳	40～49歳	50～59歳	60歳以上
共働き	0.0%	100.0%	100.0%	0.0%	0.0%
一人のみ働いている	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%	0.0%
無回答	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%

男 性：18～29歳【n=38】、30～39歳【n=78】、40～49歳【n=207】、50～59歳【n=166】、60歳以上【n=38】
女 性：18～29歳【n=51】、30～39歳【n=57】、40～49歳【n=102】、50～59歳【n=108】、60歳以上【n=43】
その他：30～39歳【n=1】、40～49歳【n=1】、50～59歳【n=1】

問6 現在、あなた自身の子で、同居している小学生以下の子どもはいますか。(○は1つ) 【n=891】

同居している小学生以下の子どもの有無については、「いいえ」が72.7%を占めており、「はい」は27.3%となっています。

	2024年	2019年
はい	27.3%	30.9%
いいえ	72.7%	64.1%
無回答	0.0%	5.0%

性別

	男性	女性	その他
はい	33.4%	18.0%	66.7%
いいえ	66.6%	82.0%	33.3%
無回答	0.0%	0.0%	0.0%

男性【n=527】、女性【n=361】、その他【n=3】

性・年齢別

	男性				
	18～29歳	30～39歳	40～49歳	50～59歳	60歳以上
はい	23.7%	66.7%	45.9%	11.4%	2.6%
いいえ	76.3%	33.3%	54.1%	88.6%	97.4%
無回答	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%

	女性				
	18～29歳	30～39歳	40～49歳	50～59歳	60歳以上
はい	0.0%	40.4%	32.4%	7.4%	2.3%
いいえ	100.0%	59.6%	67.6%	92.6%	97.7%
無回答	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%

	その他				
	18～29歳	30～39歳	40～49歳	50～59歳	60歳以上
はい	0.0%	100.0%	100.0%	0.0%	0.0%
いいえ	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%	0.0%
無回答	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%

男 性：18～29 歳【n=38】、30～39 歳【n=78】、40～49 歳【n=207】、50～59 歳【n=166】、60 歳以上【n=38】
 女 性：18～29 歳【n=51】、30～39 歳【n=57】、40～49 歳【n=102】、50～59 歳【n=108】、60 歳以上【n=43】
 その他：30～39 歳【n=1】、40～49 歳【n=1】、50～59 歳【n=1】

2. 男女平等について

問7 あなたは、次にあげる分野において男女の地位が平等になっていると思いますか。

①～⑦の項目について、あてはまる回答の数字に1つだけ○をつけてください。【n=891】

男女の地位の平等については、「男性のほうが優遇されている」と「どちらかといえば男性のほうが優遇されている」を合わせた『男性の方が優遇』の割合が最も高かったのは、「④社会通念・慣習・しきたりのなかで」が67.3%、次いで「⑥政治(政策決定)の場で」が58.4%、「⑦自治会・住民自治協議会などの地域活動の場で」が51.3%となっています。「平等になっている」で最も割合の高かったのは、「③学校のなかで」が60.3%となっており、「②職場のなかで」が56.3%で続いています。

前回調査と比較すると、「平等になっている」では「①家庭のなかで」が9.7ポイント増加する一方、「⑦自治会・住民自治協議会などの地域活動の場で」は14.6ポイント、「⑤法律や制度の上で」は8.7ポイント減少しました。『男性の方が優遇』では「⑦自治会・住民自治協議会などの地域活動の場で」が1.7ポイント減少する一方、「④社会通念・慣習・しきたりのなかで」は3.2ポイント、「⑥政治(政策決定)の場で」は2.4ポイント、それぞれ増加しました。

『女性の方が優遇』では「⑦自治会・住民自治協議会などの地域活動の場で」が1.7ポイント減少する一方、「④社会通念・慣習・しきたりのなかで」は3.2ポイント、「⑥政治(政策決定)の場で」は2.4ポイント、それぞれ増加しました。

		どちらかとい えば女性 の方が優遇 されている	女性の方が 優遇されて いる	平等になっ ている	どちらかとい えば男性 の方が優遇 されている	男性の方が 優遇されて いる	わからない	無回答
問7① 家庭のなかで	2024年	5.4%	2.2%	47.0%	27.9%	10.0%	7.4%	0.0%
	2019年	4.4%	1.4%	37.3%	34.6%	11.9%	9.6%	1.1%
問7② 職場のなかで	2024年	9.5%	3.0%	56.3%	16.8%	4.5%	9.8%	0.0%
	2019年	7.3%	1.5%	54.6%	22.5%	4.3%	8.8%	0.9%
問7③ 学校のなかで	2024年	2.1%	1.2%	60.3%	3.6%	0.9%	31.9%	0.0%
	2019年	1.5%	0.6%	58.6%	6.1%	0.2%	29.1%	4.0%
問7④ 社会通 念・慣習・し きたりのなか で	2024年	5.8%	1.8%	16.0%	46.9%	20.4%	9.0%	0.0%
	2019年	2.9%	0.8%	11.1%	51.4%	23.6%	8.5%	1.7%
問7⑤ 法律や 制度の上で	2024年	7.3%	2.0%	47.5%	24.4%	5.4%	13.5%	0.0%
	2019年	5.2%	1.2%	56.2%	20.1%	4.6%	11.4%	1.4%
問7⑥ 政治 (政策決定) の場で	2024年	2.2%	1.1%	28.6%	38.2%	20.2%	9.7%	0.0%
	2019年	0.8%	0.6%	28.0%	40.5%	17.8%	11.0%	1.4%
問7⑦ 自治会 ・住民自治協 議会などの地 域活動の場で	2024年	6.6%	1.5%	23.1%	31.5%	19.8%	17.5%	0.0%
	2019年	5.0%	1.1%	17.7%	38.1%	21.5%	15.7%	1.1%

「どちらかといえば女性の方が優遇されている」「女性の方が優遇されている」を合わせると、『女性の方が優遇』、「どちらかといえば男性の方が優遇されている」「男性の方が優遇されている」を合わせると、『男性の方が優遇』と記載します。

市民調査と比較すると、「平等になっている」と感じる割合は、全体的に市職員の方が高くなっています。特に、「③学校のなかで」は23.1ポイント、「⑤法律や制度の上で」は22.0ポイント、「②職場のなかで」は26.4ポイント、市民より市職員の方が高く、認識の差が大きくなっています。

『男性の方が優遇』と考える割合は、「②職場のなかで」は18.4ポイント、「⑤法律や制度の上で」は18.9ポイント、それぞれ市民が市職員より高くなっています。

		どちらかといえば女性の方が優遇されている	女性の方が優遇されている	平等になっている	どちらかといえば男性の方が優遇されている	男性の方が優遇されている	わからない	無回答
問7① 家庭のなかで	市民	5.8%	2.8%	38.1%	28.7%	12.1%	10.0%	2.6%
	市職員	5.4%	2.2%	47.0%	27.9%	10.0%	7.4%	0.0%
問7② 職場のなかで	市民	6.6%	1.7%	29.9%	27.7%	12.0%	13.2%	8.9%
	市職員	9.5%	3.0%	56.3%	16.8%	4.5%	9.8%	0.0%
問7③ 学校のなかで	市民	1.6%	0.4%	37.2%	5.9%	1.2%	36.1%	17.6%
	市職員	2.1%	1.2%	60.3%	3.6%	0.9%	31.9%	0.0%
問7④ 社会通念・慣習・しきたりのなかで	市民	3.2%	0.6%	13.7%	40.7%	26.7%	10.3%	4.8%
	市職員	5.8%	1.8%	16.0%	46.9%	20.4%	9.0%	0.0%
問7⑤ 法律や制度の上で	市民	4.2%	1.3%	25.5%	35.4%	13.3%	15.0%	5.3%
	市職員	7.3%	2.0%	47.5%	24.4%	5.4%	13.5%	0.0%
問7⑥ 政治(政策決定)の場で	市民	2.9%	0.5%	14.9%	31.7%	30.6%	14.9%	4.6%
	市職員	2.2%	1.1%	28.6%	38.2%	20.2%	9.7%	0.0%
問7⑦ 自治会・住民自治協議会などの地域活動の場で	市民	4.3%	1.2%	23.5%	29.1%	20.4%	16.7%	4.8%
	市職員	6.6%	1.5%	23.1%	31.5%	19.8%	17.5%	0.0%

性別にみると、『男性の方が優遇』については、すべての項目で女性の回答割合が男性を上回っており、特に、「①家庭のなかで」では 22.0 ポイント、「④社会通念・慣習・しきたりのなかで」では 22.1 ポイント、「⑥政治(政策決定)の場で」では 28.0 ポイント、それぞれ上回っています。一方、『女性の方が優遇』については、「②職場のなかで」では 8.6 ポイント、「④社会通念・慣習・しきたりのなかで」では 6.1 ポイント、それぞれ男性の回答割合が女性を上回っています。また、「平等になっている」については、「①家庭のなかで」では 20.0 ポイント、「④社会通念・慣習・しきたりのなかで」では 18.0 ポイント、「⑤法律や制度の上で」では 19.7 ポイント、それぞれ男性の回答割合が女性を上回っています。

性別

		女性の方が 優遇されて いる	どちらか といえば女性 の方が優遇 されている	平等になっ ている	どちらか といえば男性 の方が優遇 されている	男性の方が 優遇されて いる	わからない	無回答
問7① 家庭のなかで	男性	2.8%	5.9%	55.2%	24.1%	4.9%	7.0%	0.0%
	女性	1.4%	4.7%	35.2%	33.8%	17.2%	7.8%	0.0%
	その他	0.0%	0.0%	33.3%	0.0%	33.3%	33.3%	0.0%
問7② 職場のなかで	男性	4.6%	11.4%	57.3%	16.5%	3.8%	6.5%	0.0%
	女性	0.8%	6.6%	54.8%	17.5%	5.5%	14.7%	0.0%
	その他	0.0%	33.3%	66.7%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
問7③ 学校のなかで	男性	1.9%	2.3%	61.5%	3.0%	0.8%	30.6%	0.0%
	女性	0.3%	1.9%	58.7%	4.4%	1.1%	33.5%	0.0%
	その他	0.0%	0.0%	33.3%	0.0%	0.0%	66.7%	0.0%
問7④ 社会通 念・慣習・し きたりのなか で	男性	2.8%	7.2%	23.3%	44.6%	13.9%	8.2%	0.0%
	女性	0.3%	3.6%	5.3%	50.7%	29.9%	10.2%	0.0%
	その他	0.0%	33.3%	33.3%	0.0%	33.3%	0.0%	0.0%
問7⑤ 法律や 制度の上で	男性	3.2%	8.0%	55.4%	21.1%	2.7%	9.7%	0.0%
	女性	0.3%	6.4%	35.7%	29.1%	9.4%	19.1%	0.0%
	その他	0.0%	0.0%	66.7%	33.3%	0.0%	0.0%	0.0%
問7⑥ 政治 (政策決定) の場で	男性	1.7%	2.7%	39.7%	34.3%	12.7%	8.9%	0.0%
	女性	0.3%	1.7%	12.5%	44.0%	31.0%	10.5%	0.0%
	その他	0.0%	0.0%	33.3%	0.0%	33.3%	33.3%	0.0%
問7⑦ 自治会 ・住民自治協 議会などの地 域活動の場で	男性	1.9%	6.5%	31.1%	30.0%	15.4%	15.2%	0.0%
	女性	0.8%	6.9%	11.1%	33.8%	26.3%	21.1%	0.0%
	その他	0.0%	0.0%	66.7%	33.3%	0.0%	0.0%	0.0%

男性【n=527】、女性【n=361】、その他【n=3】

問 8 「男は仕事、女は家庭・育児・介護」という考え方について、あなたはごどう思いますか。
次の中から選んでください。(○は1つ)【n=891】

「男は仕事、女は家庭・育児・介護」という考え方については、「ごそう思わない」が 65.7%で最も高く、「どちらかといえはごそう思わない」の 23.6%を合わせると、性別役割分担に否定的な人が 89.3%を占めています。一方、「ごそう思う」と「どちらかといえはごそう思う」を合わせた性別役割分担に肯定的な人は 10.8%となっています。

前回調査と比較すると、性別役割分担に否定的な人が 7.7 ポイント増加しました。

市民調査と比較すると、性別役割分担に否定的な人は、市職員が市民を 16.7 ポイント上回っています。

性別にみると、性別役割分担に肯定的な人は男性が女性を 4.5 ポイント上回っています。

	2024年	2019年
ごそう思う	1.6%	0.9%
どちらかといえはごそう思う	9.2%	16.6%
どちらかといえはごそう思わない	23.6%	27.9%
ごそう思わない	65.7%	53.7%
無回答	0.0%	0.9%

	市民	市職員
ごそう思う	4.3%	1.6%
どちらかといえはごそう思う	22.8%	9.2%
どちらかといえはごそう思わない	28.7%	23.6%
ごそう思わない	43.9%	65.7%
無回答	0.2%	0.0%

性別

	男性	女性	その他
ごそう思う	2.1%	0.8%	0.0%
どちらかといえはごそう思う	10.4%	7.2%	33.3%
どちらかといえはごそう思わない	22.6%	25.2%	0.0%
ごそう思わない	64.9%	66.8%	66.7%
無回答	0.0%	0.0%	0.0%

男性【n=527】、女性【n=361】、その他【n=3】

年齢別にみると、40～50代では性別役割分担に否定的な人が9割を超えています。一方、18～29歳では性別役割分担に肯定的な人の割合が15.7%と最も高くなっています。

年齢別

	18～29歳	30～39歳	40～49歳	50～59歳	60歳以上
そう思う	4.5%	2.2%	1.3%	0.7%	1.2%
どちらかといえば そう思う	11.2%	11.8%	8.1%	7.6%	12.3%
どちらかといえば そう思わない	19.1%	17.6%	23.2%	26.9%	28.4%
そう思わない	65.2%	68.4%	67.4%	64.7%	58.0%
無回答	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%

18～29歳【n=89】、30～39歳【n=136】、40～49歳【n=310】、50～59歳【n=275】、60歳以上【n=81】

性・年齢別にみると、男性の40～50代と女性のすべての年代で、性別役割分担に否定的な人が9割を超えています。一方、男性の18～29歳では性別役割分担に肯定的な人が26.3%と最も高くなっています。

性・年齢別

	男性				
	18～29歳	30～39歳	40～49歳	50～59歳	60歳以上
そう思う	7.9%	3.8%	1.4%	0.6%	2.6%
どちらかといえば そう思う	18.4%	14.1%	8.2%	8.4%	15.8%
どちらかといえば そう思わない	23.7%	15.4%	24.6%	24.7%	15.8%
そう思わない	50.0%	66.7%	65.7%	66.3%	65.8%
無回答	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%

	女性				
	18～29歳	30～39歳	40～49歳	50～59歳	60歳以上
そう思う	2.0%	0.0%	1.0%	0.9%	0.0%
どちらかといえば そう思う	5.9%	7.0%	7.8%	6.5%	9.3%
どちらかといえば そう思わない	15.7%	21.1%	20.6%	30.6%	39.5%
そう思わない	76.5%	71.9%	70.6%	62.0%	51.2%
無回答	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%

	その他				
	18～29歳	30～39歳	40～49歳	50～59歳	60歳以上
そう思う	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
どちらかといえば そう思う	0.0%	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%
どちらかといえば そう思わない	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
そう思わない	0.0%	0.0%	100.0%	100.0%	0.0%
無回答	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%

男 性：18～29歳【n=38】、30～39歳【n=78】、40～49歳【n=207】、50～59歳【n=166】、60歳以上【n=38】
 女 性：18～29歳【n=51】、30～39歳【n=57】、40～49歳【n=102】、50～59歳【n=108】、60歳以上【n=43】
 その他：30～39歳【n=1】、40～49歳【n=1】、50～59歳【n=1】

3. 家庭生活について

- 問9 問4で「結婚している（事実婚含む）」に○印をつけた方におたずねします。
あなたの家庭では、次にあげる家庭の中での仕事は、現在だれが行っていますか。①～⑫の項目について、あてはまる回答の数字に1つだけ○をつけてください。【n=648】

家庭生活での仕事の分担については、「夫婦で同じくらい」と回答した割合が最も高かったのは、「⑪子どもの教育方針・進路決定」（65.9%）となっており、「⑩育児・子どものしつけ」（54.0%）、「①生活費の確保」（50.0%）が続いています。一方、「②洗濯」（51.9%）、「③食事の支度」（51.9%）、「⑤掃除」（48.9%）などの家事は、依然として「主に妻」が行っている割合が高くなっています。また、「主に夫」で割合が高かったのは、「①生活費の確保」（42.1%）、「⑥ゴミ出し」（44.8%）、「⑨高額の買い物や資産の管理」（32.1%）などとなっています。

前回調査と比較すると、ほとんどの項目で「夫婦で同じくらい」と回答した割合が増加傾向にあります。特に、「②洗濯」「③食事の支度」「④食事の後片付け」「⑥ゴミ出し」などでは、10ポイント前後増加しており、家庭内での役割の均等化が進んでいる様子が伺えます。

市民調査と比較すると、すべての項目で「夫婦で同じくらい」と回答した割合は市職員の方が高くなっています。特に、「⑩育児・子どものしつけ」「⑪子どもの教育方針・進路決定」「⑫家族の世話・介護」では20ポイント以上、市職員が市民を上回っています。一方、「主に妻」と回答した割合はすべての項目で市民の方が高くなっています。特に、「②洗濯」「④食事の後片付け」「⑤掃除」「⑫家族の世話・介護」では20ポイント以上、市民が市職員を上回っています。

		夫婦で同じ くらい	主に妻	主に夫	その他の人	該当なし	無回答
問9① 生活費の確保	2024年	50.0%	7.6%	42.1%	0.3%	0.0%	0.0%
	2019年	47.7%	4.0%	47.5%	0.0%	0.0%	0.8%
問9② 洗濯	2024年	31.2%	51.9%	11.7%	4.6%	0.6%	0.0%
	2019年	20.2%	65.1%	8.4%	5.5%	0.0%	0.8%
問9③ 食事の支度	2024年	21.1%	66.0%	6.6%	5.6%	0.6%	0.0%
	2019年	9.5%	77.3%	4.0%	8.2%	0.0%	1.1%
問9④ 食事の後片付け	2024年	35.2%	46.8%	15.6%	2.0%	0.5%	0.0%
	2019年	24.2%	56.3%	14.5%	4.4%	0.0%	0.6%
問9⑤ 掃除	2024年	37.3%	48.9%	10.8%	2.2%	0.8%	0.0%
	2019年	30.3%	58.0%	8.2%	2.9%	0.0%	0.6%
問9⑥ ゴミ出し	2024年	24.2%	21.9%	44.8%	8.8%	0.3%	0.0%
	2019年	15.5%	24.4%	46.6%	12.8%	0.0%	0.6%
問9⑦ 日常の買い物	2024年	37.3%	52.9%	6.5%	2.8%	0.5%	0.0%
	2019年	29.8%	60.7%	5.7%	3.4%	0.0%	0.4%
問9⑧ 日常の家計管理	2024年	35.8%	44.3%	15.0%	0.9%	4.0%	0.0%
	2019年	27.5%	51.5%	15.5%	1.7%	3.4%	0.4%
問9⑨ 高額の買い 物や資産の管理	2024年	42.3%	22.1%	32.1%	1.1%	2.5%	0.0%
	2019年	43.3%	18.7%	33.8%	1.1%	2.3%	0.8%
問9⑩ 育児・ 子どものしつけ	2024年	54.0%	29.2%	1.9%	0.2%	14.8%	0.0%
	2019年	50.4%	31.7%	1.5%	0.0%	15.1%	1.3%
問9⑪ 子どもの教 育方針・進路決定	2024年	65.9%	15.7%	2.6%	0.8%	15.0%	0.0%
	2019年	65.1%	15.1%	2.7%	0.8%	15.3%	0.8%
問9⑫ 家族の世話・介護	2024年	46.0%	19.8%	3.2%	2.3%	28.7%	0.0%
	2019年	44.1%	20.4%	4.2%	2.9%	27.3%	1.1%

		夫婦で同じ くらい	主に妻	主に夫	その他の人	該当なし	無回答
問9① 生活費の確保	市民	31.7%	7.7%	55.4%	1.2%	1.3%	2.6%
	市職員	50.0%	7.6%	42.1%	0.3%	0.0%	0.0%
問9② 洗濯	市民	11.7%	77.6%	5.8%	2.5%	0.2%	2.3%
	市職員	31.2%	51.9%	11.7%	4.6%	0.6%	0.0%
問9③ 食事の支度	市民	9.0%	82.4%	3.0%	2.8%	0.5%	2.3%
	市職員	21.1%	66.0%	6.6%	5.6%	0.6%	0.0%
問9④ 食事の後片付け	市民	16.9%	70.7%	6.6%	3.0%	0.7%	2.1%
	市職員	35.2%	46.8%	15.6%	2.0%	0.5%	0.0%
問9⑤ 掃除	市民	21.2%	68.9%	6.3%	1.0%	0.3%	2.3%
	市職員	37.3%	48.9%	10.8%	2.2%	0.8%	0.0%
問9⑥ ゴミ出し	市民	17.6%	39.3%	36.3%	4.8%	0.0%	2.0%
	市職員	24.2%	21.9%	44.8%	8.8%	0.3%	0.0%
問9⑦ 日常の買い物	市民	27.0%	62.3%	5.1%	2.8%	0.5%	2.3%
	市職員	37.3%	52.9%	6.5%	2.8%	0.5%	0.0%
問9⑧ 日常の家計管理	市民	19.1%	63.2%	12.3%	1.3%	1.8%	2.3%
	市職員	35.8%	44.3%	15.0%	0.9%	4.0%	0.0%
問9⑨ 高額の買 い物や資産の管理	市民	34.7%	24.2%	35.2%	1.6%	2.0%	2.3%
	市職員	42.3%	22.1%	32.1%	1.1%	2.5%	0.0%
問9⑩ 育児・ 子どものしつけ	市民	29.6%	38.8%	1.2%	0.5%	22.0%	7.9%
	市職員	54.0%	29.2%	1.9%	0.2%	14.8%	0.0%
問9⑪ 子どもの教 育方針・進路決定	市民	43.1%	21.2%	4.3%	0.3%	22.9%	8.2%
	市職員	65.9%	15.7%	2.6%	0.8%	15.0%	0.0%
問9⑫ 家族の世話・介護	市民	23.8%	39.8%	3.1%	1.6%	25.0%	6.6%
	市職員	46.0%	19.8%	3.2%	2.3%	28.7%	0.0%

性別にみると、「夫婦で同じくらい」と答える割合が男性の方が高い項目には、「④食事の後片付け」「⑤掃除」「⑩育児・子どものしつけ」などがあり、これらの項目では男性の回答が女性より 10 ポイント以上高くなっています。「主に妻」が担当すると答えた割合が女性の方が高い項目には、「④食事の後片付け」「⑤掃除」「⑥ゴミ出し」「⑨高額の買い物や資産の管理」「⑩育児・子どものしつけ」「⑫家族の世話・介護」などがあり、これらの項目では女性の回答が男性より 10 ポイント以上高くなっています。特に、「④食事の後片付け」は 24.4 ポイント高く、負担の偏りが顕著に表れています。一方、「①生活費の確保」については「主に夫」が担当すると答えた割合が男性の方が高く、女性を 42.9 ポイント上回っています。

性別

		夫婦で同じ くらい	主に妻	主に夫	その他の人	該当なし	無回答
問9① 生活費の確保	男性	38.3%	5.3%	56.1%	0.2%	0.0%	0.0%
	女性	74.1%	12.3%	13.2%	0.5%	0.0%	0.0%
	その他	33.3%	0.0%	66.7%	0.0%	0.0%	0.0%
問9② 洗濯	男性	34.4%	48.7%	13.2%	3.0%	0.7%	0.0%
	女性	24.5%	58.5%	9.0%	7.5%	0.5%	0.0%
	その他	33.3%	33.3%	0.0%	33.3%	0.0%	0.0%
問9③ 食事の支度	男性	23.3%	64.7%	6.9%	4.4%	0.7%	0.0%
	女性	16.5%	69.3%	6.1%	7.5%	0.5%	0.0%
	その他	33.3%	33.3%	0.0%	33.3%	0.0%	0.0%
問9④ 食事の後片付け	男性	40.2%	38.8%	18.9%	1.6%	0.5%	0.0%
	女性	25.0%	63.2%	9.0%	2.4%	0.5%	0.0%
	その他	33.3%	33.3%	0.0%	33.3%	0.0%	0.0%
問9⑤ 掃除	男性	41.3%	43.0%	13.2%	1.8%	0.7%	0.0%
	女性	29.2%	61.3%	6.1%	2.4%	0.9%	0.0%
	その他	33.3%	33.3%	0.0%	33.3%	0.0%	0.0%
問9⑥ ゴミ出し	男性	25.4%	16.9%	49.7%	7.9%	0.2%	0.0%
	女性	21.7%	32.1%	35.4%	10.4%	0.5%	0.0%
	その他	33.3%	33.3%	0.0%	33.3%	0.0%	0.0%
問9⑦ 日常の買い物	男性	39.0%	50.1%	8.3%	2.1%	0.5%	0.0%
	女性	34.0%	59.0%	2.8%	3.8%	0.5%	0.0%
	その他	33.3%	33.3%	0.0%	33.3%	0.0%	0.0%
問9⑧ 日常の家計管理	男性	36.7%	42.0%	16.9%	0.5%	3.9%	0.0%
	女性	34.0%	49.1%	11.3%	1.4%	4.2%	0.0%
	その他	33.3%	33.3%	0.0%	33.3%	0.0%	0.0%
問9⑨ 高額の買い 物や資産の管理	男性	41.8%	18.0%	36.5%	0.9%	2.8%	0.0%
	女性	42.9%	30.2%	23.6%	1.4%	1.9%	0.0%
	その他	66.7%	33.3%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
問9⑩ 育児・ 子どものしつけ	男性	57.7%	24.9%	2.3%	0.2%	14.8%	0.0%
	女性	46.2%	37.7%	0.9%	0.0%	15.1%	0.0%
	その他	66.7%	33.3%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
問9⑪ 子どもの教 育方針・進路決定	男性	68.4%	13.2%	2.8%	0.9%	14.8%	0.0%
	女性	60.4%	21.2%	2.4%	0.5%	15.6%	0.0%
	その他	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
問9⑫ 家族の世話・介護	男性	48.0%	13.4%	4.6%	1.6%	32.3%	0.0%
	女性	42.0%	33.0%	0.5%	3.8%	20.8%	0.0%
	その他	33.3%	0.0%	0.0%	0.0%	66.7%	0.0%

男性【n=433】、女性【n=212】、その他【n=3】

問 10 あなたは、毎日の生活の中で男性が家事（炊事・洗濯・掃除）・介護・育児などをするこ
とについてどう思いますか。次の中から選んでください。（○は1つ）【n=891】

男性が家事（炊事・洗濯・掃除）・介護・育児などをする事については、「積極的に家事・
介護・育児をすべきだ」が 57.0%で最も高く、「出来るだけ家事・介護・育児するほうがよい」
が 30.9%で続いています。

前回調査と比較すると、「積極的に家事・介護・育児をすべきだ」が 6.8 ポイント増加しま
した。

市民調査と比較すると、「積極的にすべき」については、市職員が市民を 21.2 ポイント上回
っています。

	2024年	2019年
積極的に家事・介護・ 育児をすべきだ	 57.0%	 50.2%
出来るだけ家事・介護・ 育児するほうがよい	 30.9%	 34.2%
なるべく家事・介護・ 育児をしないほうがよい	 1.5%	 1.4%
家事・介護・育児を すべきではない	 0.0%	 0.0%
その他	 7.1%	 11.1%
わからない	 3.6%	 1.7%
無回答	 0.0%	 1.4%

	市民	市職員
積極的に家事・介護・ 育児をすべきだ	 35.8%	 57.0%
出来るだけ家事・介護・ 育児するほうがよい	 48.9%	 30.9%
なるべく家事・介護・ 育児をしないほうがよい	 4.7%	 1.5%
家事・介護・ 育児をすべきではない	 0.2%	 0.0%
その他	 4.6%	 7.1%
わからない	 3.7%	 3.6%
無回答	 2.2%	 0.0%

性別にみると、「積極的にすべき」については、女性が男性を 23.0 ポイント上回っており、女性の方が家事・介護・育児に積極的な関与を求める傾向が強いことがわかります。一方、男性の約 4 割が「出来るだけするほうがよい」と考えており、女性を 14.2 ポイント上回っています。

性別

	男性	女性	その他
積極的に家事・介護・育児をすべきだ	47.6%	70.6%	66.7%
出来るだけ家事・介護・育児するほうがよい	36.6%	22.4%	33.3%
なるべく家事・介護・育児をしないほうがよい	1.3%	1.7%	0.0%
家事・介護・育児をすべきではない	0.0%	0.0%	0.0%
その他	9.1%	4.2%	0.0%
わからない	5.3%	1.1%	0.0%
無回答	0.0%	0.0%	0.0%

男性【n=527】、女性【n=361】、その他【n=3】

年齢別にみると、「積極的にすべき」と考える割合は18～29歳では65.2%、30代では60.3%と若年層で高くなっています。それ以降は年齢が上がるにつれて減少する傾向があります。また、「出来るだけするほうがよい」は60歳以上が37.0%と最も高く、「出来るだけする方がよい」と考える割合は年齢が上がるほど増加傾向にあります。

年齢別

	18～29歳	30～39歳	40～49歳	50～59歳	60歳以上
積極的に家事・介護・育児をすべきだ	65.2%	60.3%	55.8%	55.6%	51.9%
出来るだけ家事・介護・育児するほうがよい	28.1%	27.2%	28.7%	34.2%	37.0%
なるべく家事・介護・育児をしないほうがよい	0.0%	0.0%	2.3%	1.5%	2.5%
家事・介護・育児をすべきではない	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
その他	4.5%	8.1%	9.4%	5.8%	3.7%
わからない	2.2%	4.4%	3.9%	2.9%	4.9%
無回答	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%

18～29歳【n=89】、30～39歳【n=136】、40～49歳【n=310】、50～59歳【n=275】、60歳以上【n=81】

問 11 あなたは、女の子と男の子のしつけや教育についてどう思いますか。次の中から選んでください。（○は1つ）【n=891】

女の子と男の子のしつけや教育については、「女の子も男の子も性による区別はせず、同じようにしつけや教育をする方がよい」が76.5%で最も高く、「男女の役割を考え、女の子と男の子を性によって区別して、それぞれの性に合ったしつけや教育をする方がよい」が16.2%、「その他」が7.3%が続いています。

前回調査と比較すると、「女の子も男の子も性による区別はせず、同じようにしつけや教育をする方がよい」と考える人が4.2ポイント増加しており、子どもの教育において性別に関係なく平等な対応をするべきだと考える人が増えていることがわかります。

市民調査と比較すると、「女の子も男の子も性による区別はせず、同じようにしつけや教育をする方がよい」と考える人は、市職員が市民を4.6ポイント上回っています。

	2024年	2019年
男女の役割を考え、女の子と男の子を性によって区別して、それぞれの性に合ったしつけや教育をする方がよい	16.2%	15.5%
女の子も男の子も性による区別はせず、同じようにしつけや教育をする方がよい	76.5%	72.3%
その他	7.3%	10.7%
無回答	0.0%	1.5%

	市民	市職員
男女の役割を考え、女の子と男の子を性によって区別して、それぞれの性に合ったしつけや教育をする方がよい	20.8%	16.2%
女の子も男の子も性による区別はせず、同じようにしつけや教育をする方がよい	71.9%	76.5%
その他	4.7%	7.3%
無回答	2.6%	0.0%

性別にみると、「女の子も男の子も性による区別はせず、同じようにしつけや教育をする方がよい」と考える割合は、女性の方が 19.2 ポイント高く、性別による違いをつけずに教育すべきだと思える人が多くなっています。一方、「男女の役割を考え、女の子と男の子を性によって区別して、それぞれの性に合ったしつけや教育をする方がよい」と考える割合は、男性の方が 16.9 ポイント高く、女性よりも性別による教育の違いを支持する傾向があります。

性別

	男性	女性	その他
男女の役割を考え、女の子と男の子を性によって区別して、それぞれの性に合ったしつけや教育をする方がよい	23.0%	6.1%	33.3%
女の子も男の子も性による区別はせず、同じようにしつけや教育をする方がよい	68.9%	88.1%	33.3%
その他	8.2%	5.8%	33.3%
無回答	0.0%	0.0%	0.0%

男性【n=527】、女性【n=361】、その他【n=3】

問 12 あなたは将来、主に誰に介護をしてほしいと思いますか。次の中から選んでください。
(○は1つ)【n=891】

将来、主に誰に介護をしてほしいと思うかについては、「介護施設、老人ホームなどに入所したい」が53.1%で最も高く、「ホームヘルパーなど」が13.8%、「妻」が11.1%が続いています。

前回調査と比較すると、「介護施設・老人ホームなどに入所したい」と考える人が17.0ポイント増加しました。一方、「妻」は4.9ポイント減少しました。

市民調査と比較すると、「介護施設・老人ホームに入所したい」と考える割合は市職員の方が10.0ポイント高く、「夫」「妻」「娘」「息子」など家族介護の割合は市民を下回っており、市民よりも公的サービスを利用する意識が強いことがわかります。

	2024年	2019年
夫	3.4%	4.1%
妻	11.1%	16.0%
息子	0.7%	2.4%
娘	3.8%	5.0%
子どもたち全員	6.5%	8.2%
息子の妻	0.1%	0.3%
娘の夫	0.0%	0.0%
ホームヘルパーなど	13.8%	12.6%
介護施設、老人ホームなどに入所したい	53.1%	36.1%
その他	7.5%	11.6%
無回答	0.0%	3.7%

	市民	市職員
夫	6.5%	3.4%
妻	15.1%	11.1%
息子	1.0%	0.7%
娘	6.1%	3.8%
子どもたち全員	5.0%	6.5%
息子の妻	0.7%	0.1%
娘の夫	0.0%	0.0%
ホームヘルパーなど	13.1%	13.8%
介護施設、老人ホームなどに入所したい	43.1%	53.1%
その他	5.9%	7.5%
無回答	3.5%	0.0%

性別にみると、「ホームヘルパーなど」や「介護施設・老人ホームなどに入所したい」と考える割合は、女性の方がそれぞれ7.5ポイント、5.0ポイント、男性より高くなっています。一方、「妻」に介護をしてほしいと考える男性は18.8%と、圧倒的に多くなっています。

性別

	男性	女性	その他
夫	0.2%	8.0%	0.0%
妻	18.8%	0.0%	0.0%
息子	0.6%	0.8%	0.0%
娘	1.7%	6.9%	0.0%
子どもたち全員	6.8%	6.1%	0.0%
息子の妻	0.0%	0.3%	0.0%
娘の夫	0.0%	0.0%	0.0%
ホームヘルパーなど	10.8%	18.3%	0.0%
介護施設、老人ホームなどに入所したい	51.0%	56.0%	66.7%
その他	10.1%	3.6%	33.3%
無回答	0.0%	0.0%	0.0%

男性【n=527】、女性【n=361】、その他【n=3】

年齢別にみると、全年代で「介護施設・老人ホームなどに入所したい」と考える人が最も多くなっています。特に、30代では63.2%と最も高くなっています。「妻」に介護を期待する人の割合は、年齢とともに増加し、60歳以上では16.0%と最も高くなっています。「ホームヘルパーなど」は30代で15.4%、60歳以上で16.0%と他の年齢に比べて高くなっています。また、「子どもたち全員」に介護を期待する人は18～29歳では比較的高くなっています。

年齢別

	18～29歳	30～39歳	40～49歳	50～59歳	60歳以上
夫	4.5%	2.9%	1.9%	5.1%	2.5%
妻	4.5%	7.4%	11.0%	13.8%	16.0%
息子	2.2%	0.0%	0.3%	1.1%	0.0%
娘	3.4%	1.5%	3.2%	4.7%	7.4%
子どもたち全員	9.0%	4.4%	7.7%	6.2%	3.7%
息子の妻	0.0%	0.0%	0.0%	0.4%	0.0%
娘の夫	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
ホームヘルパーなど	10.1%	15.4%	12.3%	15.3%	16.0%
介護施設、老人ホームなどに入所したい	59.6%	63.2%	53.2%	46.9%	49.4%
その他	6.7%	5.1%	10.3%	6.5%	4.9%
無回答	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%

18～29歳【n=89】、30～39歳【n=136】、40～49歳【n=310】、50～59歳【n=275】、60歳以上【n=81】

問 13 あなたの家族（同居・別居に関わらず）で、常時介護の必要な方はいますか。（○は1つ）
【n=891】

常時介護の必要な方がいるかどうかについては、「いいえ」が 82.6%を占めており、「はい（介護が必要な家族がいる）」は 17.4%となっています。

前回調査と比較すると、介護が必要な家族の割合にほぼ変化はみられません。

市民調査と比較しても大きな違いはみられません。

性別にみると、女性の方が「はい（介護が必要な家族がいる）」が男性を 6.3 ポイント上回っています。

年齢別にみると、60 歳以上で「はい（介護が必要な家族がいる）」の割合が 30.9%と最も高く、40 代が最も低くなっています。

	2024年	2019年
はい	■ 17.4%	■ 16.9%
いいえ	■ 82.6%	■ 81.9%
無回答	0.0%	1.2%

	市民	市職員
はい	■ 17.9%	■ 17.4%
いいえ	■ 80.4%	■ 82.6%
無回答	1.7%	0.0%

性別

	男性	女性	その他
はい	■ 14.8%	■ 21.1%	■ 33.3%
いいえ	■ 85.2%	■ 78.9%	■ 66.7%
無回答	0.0%	0.0%	0.0%

男性【n=527】、女性【n=361】、その他【n=3】

年齢別

	18～29歳	30～39歳	40～49歳	50～59歳	60歳以上
はい	■ 19.1%	■ 16.9%	■ 11.6%	■ 19.6%	■ 30.9%
いいえ	■ 80.9%	■ 83.1%	■ 88.4%	■ 80.4%	■ 69.1%
無回答	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%

18～29 歳【n=89】、30～39 歳【n=136】、40～49 歳【n=310】、50～59 歳【n=275】、60 歳以上【n=81】

問 14 問 13 で「はい」に○印をつけた方におたずねします。

その方の世話は、要介護者から見て主に誰がしていますか。次の中から選んでください。
(○は1つ)【n=155】

要介護者から見て主に誰が世話をしているかについては、「介護施設、老人ホームなどに入所している」が 30.3%で最も高く、「娘」が 16.1%、「妻」が 13.5%が続いています。

前回調査と比較すると、「介護施設・老人ホームなどに入所している」が 4.2 ポイント、「夫」と「子どもたち全員」が 4.1 ポイント、それぞれ増加しています。一方、「娘」が世話をしている割合は 6.4 ポイント、「息子の妻」が世話をしている割合は 4.3 ポイント、それぞれ減少しています。

市民調査と比較すると、「子どもたち全員」が世話をしている割合は 7.7 ポイント、「娘」が世話をしている割合は 5.4 ポイント、それぞれ市職員が市民を上回っています。一方、「妻」が世話をしている割合は 7.3 ポイント、「介護施設、老人ホームなどに入所している」は 2.6 ポイント、市民が市職員を上回っています。

	2024年	2019年
夫	7.7%	3.6%
妻	13.5%	11.7%
息子	5.2%	8.1%
娘	16.1%	22.5%
子どもたち全員	7.7%	3.6%
息子の妻	6.5%	10.8%
娘の夫	0.0%	0.0%
ホームヘルパーなど	4.5%	3.6%
介護施設、老人ホームなどに入所している	30.3%	26.1%
その他	8.4%	9.9%
無回答	0.0%	0.0%

	市民	市職員
夫	8.1%	7.7%
妻	20.8%	13.5%
息子	6.0%	5.2%
娘	10.7%	16.1%
子どもたち全員	0.0%	7.7%
息子の妻	8.1%	6.5%
娘の夫	0.0%	0.0%
ホームヘルパーなど	3.4%	4.5%
介護施設、老人ホームなどに入所している	32.9%	30.3%
その他	8.1%	8.4%
無回答	2.0%	0.0%

性別にみると、女性は「娘」に世話をしてもらっている割合が 23.7%と男性を 14.7 ポイント上回り高くなっています。「介護施設、老人ホームなどに入所している」割合は男性が女性を 7.0 ポイント上回っています。

性別

	男性	女性	その他
夫	12.8%	2.6%	0.0%
妻	11.5%	15.8%	0.0%
息子	6.4%	3.9%	0.0%
娘	9.0%	23.7%	0.0%
子どもたち全員	9.0%	6.6%	0.0%
息子の妻	3.8%	9.2%	0.0%
娘の夫	0.0%	0.0%	0.0%
ホームヘルパーなど	6.4%	2.6%	0.0%
介護施設、老人ホームなどに入所している	33.3%	26.3%	100.0%
その他	7.7%	9.2%	0.0%
無回答	0.0%	0.0%	0.0%

男性【n=78】、女性【n=76】、その他【n=1】

家族構成別にみると、いずれの家族構成でも「介護施設・老人ホームに入所している」と回答した割合が高くなっています。特に、その他では 75.0%と最も高くなっています。3 世代世帯では施設入所率が最も低く（17.5%）、要介護者の娘や息子の妻が世話をするケース（17.5%）が同率で多くなっています。また、単身世帯や 1 世代世帯、2 世代世帯でも、娘が介護をする割合は比較的高くなっています。

家族構成別

	単身世帯	1 世代世帯	2 世代世帯	3 世代世帯	その他
夫	0.0%	4.2%	9.7%	10.0%	0.0%
妻	13.3%	12.5%	13.9%	12.5%	25.0%
息子	6.7%	0.0%	8.3%	2.5%	0.0%
娘	20.0%	16.7%	15.3%	17.5%	0.0%
子どもたち全員	6.7%	12.5%	4.2%	12.5%	0.0%
息子の妻	6.7%	0.0%	2.8%	17.5%	0.0%
娘の夫	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
ホームヘルパーなど	0.0%	8.3%	5.6%	2.5%	0.0%
介護施設、老人ホームなどに入所している	46.7%	37.5%	29.2%	17.5%	75.0%
その他	0.0%	8.3%	11.1%	7.5%	0.0%
無回答	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%

単身世帯【n=15】、1 世代世帯【n=24】、2 世代世帯【n=72】、3 世代世帯【n=40】、その他【n=4】